

## 令和3年度 第2回二宮町政策評価委員会 議事要旨

開催日時	令和4年2月22日（火） 10:05～12:10	
開催場所	二宮町役場 第1委員会室	
出席者	委員	出席4名 大田 博樹 委員、山本 秀樹 委員、井通 隆正 委員、 友野 恵美子 委員 欠席3名 内田 尚徳 委員、太田 久美子 委員、佐々木 栄一 委員
	町	政策担当部長
	事務局	政策総務部企画政策課3名
傍聴者数	0名	
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開 会</li> <li>2. 委員長あいさつ</li> <li>3. 議 事             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 各施策における評価及び意見について</li> <li>(2) 総論における意見について</li> <li>(3) その他</li> </ol> </li> <li>4. 閉 会</li> </ol>	
配布資料	資料1 各施策における評価及び意見について 資料2 二宮町総合戦略評価に係る意見書の提出について（案） 参考資料1 行政評価システムについて	

## 【議事要旨】

### (1) 各施策における評価及び意見について

(主な意見交換等)

※ ◎：会長、○：委員、●：事務局

#### 基本目標1 ひとが集い、安心して暮らせる魅力的な地域をつくる

##### 施策：公共施設のマネジメントと新たな魅力の創出

- 先日、東大跡地に行ったが、駐車場が分かりづらかった。その日は「オープンデイ」が開催されていたが、どういったイベントなのか。
- 駐車場は、いつでも駐車ができるスペースと団体が専用利用する際に利用できるスペースの2種類があります。「オープンデイ」は、東京大学果樹園跡地活用協議会が実施しているイベントで、東大跡地に関する疑問等に協議会のメンバーが回答したり、施設の案内を行ったりしています。なお、「オープンデイ」以外の日でも、団体の専用利用が予定されていなければ、一般の人が自由に出入りすることができます。
- 駐車場の看板がないような気がする。看板等で誘導できるようにした方がよい。
- 担当課に確認します。
- 全体を通して、K P I と施策の関連性に関する意見が出ているが、本委員会として意見することが可能な範囲か。また、本委員会の役割として評価するだけになるのか。
- K P I と施策に関する意見をいただくことは可能で、具体的な提案まで踏み込むこともできます。なお、令和4年度までが計画期間になっているため、すぐに意見を反映することが厳しく、次期総合戦略を策定する議論の中で検討することは可能です。
- 東大跡地は活用状況があまり見えてこない。分かりやすい情報発信をすることが重要だと思う。また、新庁舎について、耐震基準に満たない庁舎が県内でも二宮町を含め2か所程度だと聞いている。建設費の精査を行っているとは思いますが、一刻も早く進めた方がよい。
- 自身の経験の中で、大規模な地震で耐震基準が低い職場の施設が損壊したことがある。当時、会社で見直しを図り、最優先事項で耐震工事を行った。ことが起こってからでは遅いので、もっと危機感をもって臨んでもらいたい。
- ◎ 庁舎は、災害が起こった時の中心となる場所であり、残っていないと災害対策が行えなくなる。本委員会として、新庁舎建設を早急に進めるような意見表明をしても良いと思う。
- ◎ 意見の中で、「様々な社会課題」とあるが、もう少し具体的に提案しても良い気がする。
- ◎ 評価委員会としては、「継続実施」とし、議論を踏まえ一部意見を修正するということよろしいか。

(異議なし)

#### 施策：地域で支えあう体制の構築

- 地域の通い場の参加者は限られていると思う。
- 前回の会議で、児童館と老人憩いの家は利用者の区別がなく、誰でも利用できるとの説明があったが、実際の利用状況を見ていると、やはり、児童館は若年層、老人憩いの家は高齢者層が多く利用している。施設の利用方法を知らないのではないか。また、百合が丘商店街は、若い人が中心とした活動があり賑わっているの、そこに人を誘導ができると良いと思う。高齢者の方は商店街までは買い物に来ているので、ちょっと立ち寄れるスペースなどがあるといいと思う。
- 空き店舗もあるので、そこは活用できるのではないか。
- ◎ 行政主導だとなかなか難しいので、囲碁将棋クラブのような有志の方が活動してもらえるのがいいのかもしれない。
- 活動をするためには、机や椅子などの備品が必要になってくる。誰が整備するかという課題もある。
- ◎ 地域の活性化には、誰かが熱量をもって先導していくことが重要になるので、地域で少しずつ協力していけるといいと思う。
- 町としてはどういった支援が考えられるのか。
- 地域の通い場は、地域の小さな拠点として、本来であれば年齢問わず集まることが可能な場所です。ただ、現在は、平日の昼間の活動が多く、参加できる方が高齢者に限られてしまっています。通い場は、地区社協が運営しているため、行政よりもかなり柔軟な対応ができると思います。発足したのが数年前で、また、現在はコロナ対応に追われていますが、今後は発展していけると思います。
- 参加が少ない理由が、施設や立地などのハード部分の問題か、イベント内容なのかを整理する必要がある。ハード部分の課題解決はなかなか解決できないと思う。
- ◎ 評価委員会としては、「継続実施」ということでよろしいか。

(異議なし)

#### 施策：地域コミュニティの醸成支援

- ◎ 行政手続きはやはり難しいので、何らかのサポートは必要である。
- 仕事で町の補助金を活用することはあるが、地域活動に関する補助金にどんなものがあるのか分からない。
- 補助金としては町民活動推進補助金があります。町民活動サポートセンターでは、そういった制度を案内したり、他の団体とのつながりを持つ機会を提供したりするなど、団体活動の支援を行っています。
- ◎ 推進補助金には、成果の報告があるとのことだが、補助金を活用するなど意欲的に活動している団体にも関わらず、成果を期待されてしまうと少しプレッシャーを感じてしまうのではないか。

- 制度の周知としては、年に数回広報紙で特集を組むことが考えられる。
- 現在、年に1度は制度周知を広報で行っています。
- ◎ 単なる周知に留まらず、読み手をしっかりと意識して、分かりやすい情報発信をすることが重要である。
- ◎ 評価委員会としては、「継続実施」ということでよろしいか。  
(異議なし)

## 基本目標2 新しい人の流れを生む魅力あるまちをつくる

### 施策：二宮らしい魅力の創出と発信

- 魅力を検討するようなワークショップの実現性はあるのか。
- 総合計画を策定する際には、町の魅力等を町民と意見交換を行う機会があります。ただ、総合計画などは、すべての分野について検討を行うため、なかなか特定の分野を掘り下げて検討するまでは至っていません。
- ◎ 町民からもらった提案を実現につなげられないのはもったいないと思う。
- 商品開発の関連としては商工会が主体となって進めている二宮ブランドがありますが、事業者の自主努力で商品開発を行っているので、町民ワークショップを発展させられる取り組みとは性質が異なります。ワークショップではありませんが、一色小学校区地域再生協議会では、地域の魅力を掘り下げるため、散策路マップを作成したり、地域の魅力を情報発信したりするなどの活動を行っています。魅力の検討は、町全体というより、個々の分野の方で動きがあるように思います。
- 全体を通じてのワークショップでは、次につなげるのが難しい。特定の専門的なテーマのワークショップを支援するのが町の役割だと思う。色々なワークショップを掘り起こしていくために、町はモチベーションを持たせるような情報発信を行っていけるのかが重要だと思う。
- 前回の議論で、様々な魅力があるのに情報発信に繋がっていないことが課題としてあげられていました。実際に体験した方に SNS を通じて、町の魅力を発信していただけるような仕組みが必要であるとの意見もありましたので、総論の中で触れさせていたきたいと思います。
- ◎ 本委員会の提案が、例えば、次年度の町民活動推進補助金の申請条件のテーマに繋がるなど、取り組みが次につながるということが重要である。
- 4行目の「さらに、複数の施策を融合させた魅力を」という部分が、少し具体性に欠けるような気がする。
- ◎ 相乗効果で魅力を増進させるために議論の場を設けて、その議論に基づき補助金を募集し、活動してくれる母体を支援していくなど、バトンを繋ぐことが重要である。今回の意見には、「今後も議論を続け、実現のため補助金の活用なども検討していくことが必要である」などの繋いでいく仕組みを追加した方がよい。
- 吾妻山公園について、今後遊具等の設置予定はあるのか。高齢者の利用が中心なので、高齢者視点での施設の整備が必要ではないか。

- 遊具の設置予定はありません。その他の整備としては、三角点や歴史的な情報を掲載した案内板等を設置する予定です。
- 高齢者視点として、健康関連の設備や知的好奇心が出るようなものの整備はとも良いと思う。
- 子どもの利用が少ないのはそれだけの魅力がないと捉えることができると思う。以前は、もっと遊具等もあったので、子どもも関心が持てる工夫が必要だと思う。
- 両視点のことを考慮すると、「幅広い世代が楽しめる施設等の充実」などと修正する方向性でいかがでしょうか。
- ◎ 良いと思います。
- ◎ 評価委員会としては、「継続実施」とし、議論を踏まえ一部意見を修正するということでよろしいか。  
(異議なし)

#### 施策：特色ある教育活動の推進

- ◎ K P I の設定に関する意見はどこまで提案できるのか。
- K P I の変更はすぐには実現できないかもしれませんが、今後の計画策定に併せて変更することは可能です。
- 小中一貫の効果を測る K P I の設定は難しいかもしれない。ただ、小中一貫のメリットを町民に理解していただくことは重要であるため、今後、他の先行事例も参考にしつつ、じっくりと検討していただきたい。
- ◎ どんな子どもたちを育ていきたいかが重要になると思う。
- ◎ 評価委員会としては、「継続実施」ということでよろしいか。  
(異議なし)

### 基本目標3 出産・子育てを支え、子育てを楽しめる環境をつくる

#### 施策：妊娠から子育てまでの切れ目のない支援

- 妊娠中の方に対してどのようなサービスが提供されているのか。
- 初めての出産の方は不安が大きいため、出産を経験された方や同じ出産予定者とのつながりを設けるなど、出産等の不安を解消するための支援を行っています。
- 自身の経験として、保育園の待機児童はなく、子育てサロン等の施設もあり、他の大きい自治体と比べて子育て環境は充実していると思う。
- ◎ 評価委員会としては、「継続実施」ということでよろしいか。  
(異議なし)

#### 施策：仕事と子育ての両立支援

- ◎ 前回の議論でもありましたが、目標達成に向けては複数の K P I の設定が必要だと感じた。また、現在の K P I の基準が厳しいので、そのあたりも見直せたらいいと思う。

- ◎ 評価委員会としては、「継続実施」ということでよろしいか。  
(異議なし)

#### 基本目標4 地域産業の振興を図り、仕事を生み出しやすい環境をつくる

##### 施策：地域商工業の活性化

- 二宮ブランドについては、観光協会を駅前に移転できれば改善できると思う。また、観光分野でも課題となっていた観光案内等も対応できる。
- 観光に訪れる方は、やはり駅前から出発するので、そこが重要となると思う。これまでに、駅前にサテライトショップや露店等を開いたことはないのか。
- 菜の花ウォッチングを開催している1～2月に、駅前に露店を開くことはあるが、通年では設置したことはない。
- 観光協会はなぜ移転してしまったのか。
- 観光協会が入っていた駅前町民会館は、老朽化に伴い閉館しました。跡地を有効的に活用するために、別の施設をすぐに建設するのではなく、駅周辺の公共施設の活用を全体的に検討することにしました。現在、「(仮称)新庁舎・駅周辺公共施設計画(案)」の中で、活用方法を検討していますが、例えば、二宮小学校の体育館と跡地に、複合施設を建設して、その中に観光協会や二宮ブランドの販売機能を入れることも考えられます。
- 小中一貫校になった場合、二宮小学校はどのようになるのか。
- 令和5年度から施設分離型の小中一貫がスタートするので、各学校施設がすぐに統廃合されるわけではありません。将来的に、児童生徒数が少なくなった場合には、施設の統廃合が進む可能性があります。
- 将来的に統廃合された時に、二宮小学校の活用が検討されることになるのか。
- そのとおりです。
- 将来的に児童生徒数が減少することは考えられるが、一方で、二宮小学区の児童数は増えている。小中一貫校による統廃合がまだまだ予測ができない状態にあると考えると、駅周辺の検討も先延ばしになる可能性がある。先ほどの、観光協会や二宮ブランドの販売機能を持った施設の検討も同様である。
- 観光協会については、JR二宮駅の高架下への移転を、JRとの協議を経て、議会へ提案しましたが、理解が得られなかった経緯があります。
- コロナの影響で、町に移住されている方も増えている。周辺と比べて、海拔が高く津波の不安が少ないことも選択されている理由のようである。
- ◎ 魅力があるのに全く外へは伝わっていない。情報がたくさんあふれているので、あえて二宮町の情報を探すということは考えられない。情報発信の拠点として、観光協会の強化は重要である。意見として、「観光協会の駅周辺の進出が必須である」と追加していただきたい。
- ◎ 評価委員会としては、「継続実施」とし、議論を踏まえ一部意見を修正するという

ことよろしいか。

(異議なし)

#### 施策：地域農林業の活性化

- オリーブ栽培を希望する農家はいるのか。
  - 大規模な栽培を希望される方はなかなかいないようです。
  - ◎ 販路が確保されていないと厳しいのだと思う。
  - 町の面積が少ないため、オリーブの作付け自体が少なく、周辺の地域の方がむしろ多いようである。
  - オリーブオイルを搾油するにもかなりコストがかかるため、現在の規模では採算が合わないようである。また、実の新漬けについては、人気あまり上がらないことも課題となっている。
  - 空家対策はどのような取り組みをしているのか。
  - 県の中では早めに取り組みを始め、空家等対策協議会を立ち上げました。放置され倒壊等の危険性がある特定空家へ対応するほか、リフォームや解体に関する補助を行っています。空家バンクの仕組みを設けていますが、流通に関してはなかなか厳しい状況です。
  - ◎ 新築で家庭菜園を備え付けているようなものはあるのか。
  - そういった受注はなく、希望される方は、どこかに農園を借りているようである。
  - 町でふれあい農園事業に取り組んでいると聞いている。
  - そのとおりです。少しニーズが上回っていますが、需要と供給のバランスがとれているという認識です。
  - 遊休荒廃農地をふれあい農園にするのは難しいのか。有害鳥獣被害対策にも繋がると思う。
  - 基本的に、農地は第1次産業として振興すべきものであるため、農業者に使用していただくことが優先だと考えています。農業振興とふれあい農園のニーズとのバランスがとれば良いとは思いますが。
  - 遊休荒廃農地を活用して、「農にふれあう」という取り組みをされている移住者の団体がいます。先ほど議論のあった町民活動推進補助金も活用されています。活動をしていく中で、自然農法として使用できる農地を見つけるのが課題となっており、農地の所有者である農家の方から理解を得るのが難しいようです。
  - ◎ 販路が確保されていないとなかなか就農するのは難しいと思う。農家だけでなく、行政や民間等がすべて協力できるような体制でなければ軌道に乗せられない。町の規模を考えると、商工業の振興と農業の振興の両立は難しいのかもしれない。町民のニーズに合わせてどちらかに注力して進めることが必要だと思う。
  - ◎ 評価委員会としては、「継続実施」ということよろしいか。
- (異議なし)

## (2) 総論における意見について

(主な意見交換等)

※ ◎：会長、○：委員、●：事務局

- ◎ 情報発信の意見をまとめた段落では、「町民等」と「町民」の2つの表現が使用されているが、委員会の主張した点を確認し、どちらかに統一するべきである。
  - これまでの議論からすると、町民に限定することで良いと思う。
  - ◎ 町外への情報発信も重要ではあるが、まずは町内への情報発信が優先されると整理できると思うので、「町民等」の「等」を削除する。
  - 2点目の意見は、会議の出席者は理解できるが、読み手にとっては難しいと思う。
  - ◎ もう少し具体的に記載してはどうか。
  - 総論には施策1-1について触れてはいませんが、総合戦略としては、人口減少社会と対応するべく取り組むかなり重要な取り組みだと考えています。本委員会の意見をいれてはどうかと考えていますがいかがでしょうか。
  - ◎ 先ほど議論があったように、新庁舎建設の進捗が芳しくないことによりかなり危機感を感じている。具体的に記載できるのであれば、「新庁舎等の町の設備を早急に対応すべきである」と追加してはどうか。
  - 本委員会では、KPIの設定についてかなり議論を重ねたと思う。来年度若しくは次期総合戦略策定に向けて、町民にとって分かりやすいKPIの設定の検討を進めるべきであると意見を追加する必要がある。
  - 意見書の構成について確認します。2点目の意見は、施策1-1の公共施設の再配置について具体的な意見を盛り込むこととし、3点目としてKPIの見直しについて意見を追加するということがよろしいでしょうか。
- (異議なし)
- 本委員会として、どこまで関与することができるのか。PDCAサイクルを考えると、「C(チェック)」までになるのか、もしくは「A(改善)」から次の「P(プランを策定)」までのプロセスまで関わるることができるのか。
  - 第2期総合戦略が令和4年度までになるため、来年度に向けてというより、次期総合戦略の策定に向けて意見をいただくイメージです。なお、策定については、別組織で検討するため、本委員会としては、現計画の課題と次期総合戦略への提案をいただくまでとなります。
  - 総論の終わり部分に、本委員会の評価結果を次のプロセスである「A」「P」にどのようにつなげていただきたいかを表現する必要がある。
  - 次につなげるためには、言葉として明確に残していただきたいと思います。
  - ◎ 新庁舎整備と観光協会の駅前の移転について具体的に表記しておき、次につながるようにするべきである。
  - 次の「A」「P」に本委員会の全体の意見を活用すること、また、特筆すべき課題を追加することで、次につながるように意見を締めくくるということがよろしいでしょうか。
  - ◎ 本委員会として、「新庁舎整備」「観光協会の駅前の移転」を重要なキーワードと



して記載し、また、どのような町にしたいのかという目標に見合ったK P I の設定が必要不可欠であるということを軸に総論としていただきたい。

### (3) その他

- 本日の議論を基に、事務局で修正案を作成します。ご意見がありましたら、事務局にご提出ください。なお、最終的なとりまとめは、委員長一任でお願いします。
- 令和3年度については、今回の会議をもって終了となります。令和4年度は、総合戦略以外に、行政評価についても評価をいただきます。10月頃が初回の会議になる予定です。
- 本日の議事録を作成するため、確認作業にご協力ください。

【以 上】